

KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570



2010. 10. 6



President : Naoki Takada
Secretary : Tomoko Uetake
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 12

Ray Klingensmith
RI President, 2010-11
Bujuro Nishikawa Gouverneur
RI Dist 2570

第611回例会 会報

ガバナー公式訪問

高田 直樹会長年度、メインプログラムのひとつ、ガバナー公式訪問の日を迎えました。今年度は我がクラブから選出された澤田将信 G 補佐とともに午後4時45分にホテルに到着し、公式日程をすべて滞りなく済ませ、定刻通りご後6時より会員の待つ4Fの会場へ現れました。予想されていた通りの温厚誠実なお人柄とその温かい卓話に会員一同、大変有意義でロータリーへの活力の湧く時間を持てたと思います。



第2570地区 西川 武重郎 ガバナー



同地区 澤田 将信 ガバナー補佐

当日6日(水) 公式日程 (一部略)

午後5時 入会3年未満会員と懇談(3F: 葵の間) ガバナー・G補佐・会長・幹事・エレクト 同席
同 6時 例会点鐘 6時30分より「西川ガバナー卓話」同 7時 閉会点鐘 10分休憩
同 7時10分 クラブ協議会 会長・SAA・各委員長 「年度計画・活動方針」の発表
委員会委員長後、西川ガバナーによるコメント、澤田ガバナー補佐による講評 同9時 閉会
尚、プログラム終了後は一階、バーラウンジにてガバナーを交えて会員有志と懇親会が開かれ幕を閉じました。

会長挨拶



会長 高田 直樹

本日はロータリー年間活動計画のメインのプログラムでありますガバナー公式訪問でございます。国際ロータリー第2570地区ガバナー 西川武重郎様、ガバナー補佐 澤田将信様、地区副幹事 高橋健一

本日のプログラム 10月13日(水) 親睦例会

郎様、熊谷南ロータリークラブへようこそおいで頂きました。全会員、歓迎の気持ちを込めて、準備をして参りましたが、本日のご指導宜しくお願ひ申し上げます。

さて、今月は職業奉仕、米山奨学月間となります。「職業奉仕はロータリーの金看板であり、ロータリーの原点でもある。」とよく言われております。この事はロータリアン全てが職業分類によって選ばれた専門の職業人であり、全てのロータリアンが自分の職業に誇りを持って一生懸命仕事に精進することが職業奉仕の第一歩と言われているからであります。

自分の職業を通じて人々の役に立つ事が社会に奉仕する事であり、高い職業倫理観を持って企業経営に努力する事がロータリーの職業奉仕の基本的な考えとされており。

また、米山奨学につきましては、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援をする国際奨学事業で、現在熊谷南ロータリークラブでも「米山奨学生、金善花さん」の世話クラブとして、皆様にご協力いただいております。そして将来、日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー活動のよき理解者となる人材の育成、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものであると言われております。その様な事から職業奉仕につきましては、前回の東京ガス様にご協力いただいた職場訪問「男の料理教室」に続きまして、今月は職場訪問を兼ねたプログラムでホテルヘリテージの「秋の味覚と露天風呂」、また米山奨学につきましては、大澤部門委員長様をお迎えして、米山奨学生による卓話を熊谷東ロータリークラブとの合同例会として予定しております。

幹事報告



幹事 植竹 知子

1. 地区より
 - * 米山カウンセラー会議開催のご案内について
 - * ガバナ一月信第4号
2. 熊谷市国際交流協会より
 - * シェイクハンズ No.6 1
3. 立正大学より
 - * 立正大学学園新聞

以上が届いております。

2010-11年度国際ロータリー第2570地区

ガバナー 西川武重郎様 卓話



人間は二十世紀の百年間、豊かさと便利さを求めて努力してきました。確かに物の豊かさと便利さは手に入れることができました。しかしそれを手に入れるために、私たちは自然を破壊してきました。

今はまさに大きな変革の時代だと思えます。いか

に自然と共生する社会を創ることができるかを私達は問われています。豊かさと便利さを求める過程で、物の豊かさのみを追求し、一番大切な心の豊かさを求めることを忘れてしまった、その様な私たちの生き方を改める時が来たのではないのでしょうか。人と人との絆の薄い殺伐とした社会ができてしまったのは、心の豊かさを求める努力を怠った結果ではないのでしょうか。このような時代の中でRI会長レイ・クリンギンスミス氏は、私達に「地域を育み、大陸をつなぐ」というテーマを示されました。

そしてロータリーの使命は地域社会を動かすことだ、そのために共通の目的に向かって結束し、奉仕活動に時間と才能を捧げ、労力を捧げる覚悟が必要だ。世界の子供たちの育成のために、そしてポリオ撲滅のために、世界をより良いものにするために、ロータリー以外のより大きな力はあるだろうか？我々はロータリーの責務を高める覚悟がある、奉仕活動と才能と労力を捧げる覚悟があるならば、世界は必ず変えられる、「Yes, we can」だと私達に語りかけられました。

その語りかけを受け、私達は何を成すべきかを考えてみようと思うのです。

私達はすでに、クラブごとに地域社会に奉仕をする活動を行なっています。そのことはもちろん大切なことですが、RI会長レイ・クリンギンスミス氏が私達に求めていることは、それだけではなく、私達ロータリアン一人一人が何を成すべきか改めて考えることのように思えるのです。

そこで私は、ポールハリスの心をしっかり勉強し、原点に返って「ロータリーの心」とは何かを自分自身に問い直してみようと思います。ポール・ハリスが日本に来た時に「あなたは何故ロータリーを始めたのですか」と質問され、「寂しかったから」と答えたという有名な話があります。また回顧録の中に「ロータリーがより寛容で、より他の人の良さを認め、より他の人と親しく交わりを助けあうようにしてくれたら・・・それが我々が求めるロータリーの全てである」と書かれてあります。そこで私の年度のテーマでを幸せな未来を作るために「利他の心で行動しよう」と決めさせていただきました。

委員会報告



2570地区 2010~2011年度

国際ロータリー第2570地区

新世代部門セミナー 報告



去る10月2日(土)、国立女性教育会館に於いて、第2570地区の新世代部門セミナーが開かれました。当クラブから菱沢委員長の代わりに岡本が高田会長と出席致しました。

野口新世代部門委員長より挨拶、ロータリーの大きな柱として、4大奉仕部門がありますが、今年度よりRI会長の意向により新世代部門を加え、5大奉仕部門とする、とのことでした。

○まず、ライラ委員会からの報告

ライラとはRYLA (Rotary Youth Leadership Awards)の頭文字、青少年指導者養成プログラムの略です。ロータリーが青少年を尊重し、青少年に常に関心を抱き、選考した青少年指導者を育て上げ激励、援助する事が大切であるとしています。又、当地のライラデイは今年11月21日(日)東松山の紫雲閣で開催されます。関心の少ないロータリークラブもありますが、ぜひとも若者に目を向ける意味で、ロータリーの皆様にも参加、応援宜しくとの事です。

○青少年交換委員会より

ローテックスの女性が発表しました。当人は聖心女子大学の学生で、ローテックスのメンバーは青少年交換プログラムによって1年間海外留学を経験した大学生を中心に構成されたOB、OGのメンバーです。これから留学する学生に対するアドバイス、カウンセラーをします。又、外国から来る交換留学生に対する日本の紹介、小旅行、ハイキング等の御手伝い等々の役割を担っています。いわば小さな親善大使といってもよいでしょう。

問題はこれから海外に留学したいという学生が年々減っている。これは高校生が大学受験を控えていて、1年生で応募しても2年生の時に留学すると3年生の1年間では受験勉強が間に合わないという障害が出ます。その為応募年齢を中学生迄引き下げようという意見も出ています。

○アクト委員会

インターアクトは当地区では13クラブ、ロータ

ーアクトは当地区では3クラブのみで非常に少ない。インターアクトは高校生が中心で、和光国際高校の女生徒が発表しました。国際交流として各国の留学生との御茶会、地域交流として和光市民祭りに参加等。

又、ローターアクトとして、2570地区の川越ローターアクトの大学生の発表、知的障害者とのふれあい活動支援、御花見、クリスマス会、ハイキング等行っている。ローターアクトは3クラブなのでさみしい、もう少し増やしたい。全国ローターアクト研修会が来年2011年2月11日~12日に大宮ソニックシティ大ホールで行われる。全国から1000人以上の動員となります。ぜひロータリアンの皆様にも参加して頂きたいとの事です。

「委員会報告」 米山奨学生カウンセラー 島崎次弘



9月11日(土)・12日(日)に地区米山奨学部門の研修旅行があり、カウンセラーの私と米山奨学生の金善花さんが参加しました。米山奨学生は奨学期間が一年間だけの人が三分の二以上を占めています。その奨学生たちに米山奨学制度を改めて理解してもらうために、米山梅吉記念館で米山梅吉翁の功績と奉仕に捧げた生涯を勉強し、近くにあるお墓に墓参りをして故人に感謝の気持ちを捧げることを目的として毎年恒例で行われています。

今年も記念館とお墓のある静岡県を中心に、若干の観光とレクリエーションを交えながら、奨学生と学友が18名、カウンセラーと地区役員の方が約同数の30数名参加しました。私は初めての参加でしたが、普段顔を合わせない他の奨学生達や地区役員、カウンセラーの方たちと、お互いに二日間和気あいあいと大変いい交流ができました。

私が一番印象に残ったのは、米山梅吉翁のお墓が大変質素だったことです。大きなお寺の境内に立派なかまえであるのかと思っていましたが、お寺の境内ではなく小さい公園のような敷地に多分他はご夫人と親族たちのお墓だと思いましたが、一緒に五つほどひっそりと並んでいました。

時代性もあるのですが、今時の御影石でピカピカの目立つお墓ではなく、思いがけず質素な、そ

れ故にむしろ品格を感じさせるお墓にお参りさせて頂き、思わず、先ほど記念館でお話を聞いた米山翁の、苦学の末に若くして三井財閥の重役になりながらも、生活に必要なお金以外は私財を投げ打って社会に奉仕したという、そのロータリーの奉仕の精神に触れた気がしました。

今年度の西川ガバナーが提唱していらっしゃる「利他の心で行動しよう」をその生涯で実践した先駆者がここに眠っていらっしゃるのだと思うと、思わず胸が熱くなりました。

● 出席報告



例会日 10月6日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
28	24	3	1	89%

お客様：RI 第2570地区ガバナー 西川武重郎様
RI 第2570地区第5グループガバナー補佐 澤田将信様
RI 第2570地区副幹事 高橋健一郎様

● ニコニコBOX



高田直樹会長・植竹知子幹事

皆様こんばんは。今日は熊谷南 RC のガバナー公式訪問です。ガバナー西川武重郎様、ガバナー補佐澤田将信様、地区副幹事高橋健一郎様、ご来訪有難うございます。ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

山口茂会員

西川武重郎ガバナー様、公式訪問ありがとうございます。今日は、よろしく御指導よろしくお願ひ致します。

菱沢利行会員

西川武重郎ガバナー訪問を歓迎致します。本日はご指導宜しくお願ひ致します。

岡部俊之会員

もう29年位前になりますが、私、ガバナーの事務所で特養やりませんかと進めた記憶があります。覚えていらっしゃいますか。結果的に私も特養を運営する事になりました。同業者であります。今日はロータリーの方も御指導よろしくお願ひ致します。

佐川順一会員

西川武重郎 2570 地区ガバナー、並びに澤田将信 G 補佐、ようこそ、本日の公式訪問プログラム、

宜しくお願ひします。我が熊谷南ロータリークラブとしても、今年度のメインプログラムを迎え、まさに佳境に入りました。この調子で IM も完璧に乗り切りましょう。

加藤博会員

RI 第2570地区、西川武重郎ガバナー様、当クラブの澤田ガバナー補佐様、本日ご来訪いただきありがとうございます。ご指導よろしくお願ひ致します。

棚澤正行会員

第2570地区ガバナー西川武重郎様、第5グループガバナー補佐澤田将信様、地区幹事高橋健一郎様、遠路遥々熊谷南 RC へお越しくださいましてありがとうございました。昨年度は南クラブ会長として色々お世話になりました。本日の公式訪問、ご指導宜しくお願ひします。

島崎次弘会員

第2570地区ガバナー西川武重郎様、澤田ガバナー補佐、ようこそおいで下さいました。ご指導よろしくお願ひします。

馬場孝会員

第2570地区ガバナー 西川武重郎様、ガバナー補佐 澤田将信様、地区副幹事 高橋健一郎様、本日はご来訪いただきありがとうございます。ご指導の程、よろしくお願ひ致します。

親睦委員会（渡邊会員・中島会員・奥田会員・長谷川会員・石井会員・清水会員）

西川ガバナー、高橋地区副幹事、澤田ガバナー補佐ご来訪ありがとうございます。本日もご指導宜しくお願ひ致します。親睦委員会一同

短歌

ガバナーの
利他の心に胸熱く
RC活動に
希望湧く

植竹 知子

5行歌

ガバナー公式訪問
利他の心
心にどっしりと
根がはった
あとは芽を出すだけ。

植竹 知子

熊谷南ロータリークラブ

会報・広報 (IT) 委員会 佐川順一・石井一則
TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153
E-mail: ksr@kumagaya-south-rc.com
<http://kumagaya-south-rc.com/>

